

清流の辺



令和4年11月28日
第 9 号
校長 加々美 竜也

高知県大川小中学校

交流の定着，さらなる発展へ

▶高知県 大川 は，次のように丹波山と共通した特色のある村であり，学校があります。

- 学校を取り巻く自然環境，社会的環境，風土など
- G-7内の学校間連携 交流
- 留学制度，少人数教育の推進
- 特色ある取組の推進 自然体験活動 児童生徒連携（小中連携）など
- その他

▶一昨年度（令和3年3月），初めての交流が行われ，今年度，次の写真にみられるような「①（お互いに知り合う）交流会」や「②③丹課学習発表会への参加」がありました。▶来年度以降も引き続き，計画的に交流を実施し，交流目的にある「それぞれのふるさとについて学び，ふるさとの村の良さを再発見し，ともに楽しい時間を過ごすよい機会」にしたいと思います。▶当日ご参観くださいました大川村教育長様，また快く推進してくださいました大川小中学校長様，教職員の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



①11/7交流会 画面越しの自己紹介



②11/24丹課発表会 質問の様子



③11/24丹課発表会 大川小中学校 中学部のみなさん
…生徒さんの様子を，次の吉田先生のメッセージから，うかがい知ることができました。ありがとうございました。（下記囲み記事）

◀ 丹課学習発表会に寄せて ▶ 丹波中の子もたち一人ひとりが生き生きと発表している姿をみて，感動しました。発表中は本校の子も達はマイクはオフの状態でしたが，発表内容に驚いたり，笑ったりとみなさんの発表にくぎ付けになっていました。子ども達にとって良い刺激になりましたし，このような交流が今後も続いていけば良いと思います。

（高知県大川小中学校 教諭 吉田 マリア 先生）

丹課学習発表会

今年度初めての試みとして、小学校のふれあい児童集会と一緒に開催しました。児童の微笑ましい姿があり、心も和みました。準備など、丁寧に対応をしてくださいました、小学校の皆様にご感謝申し上げます。



①来村するきっかけに・・・



②丹波をお金持ちの村に・・・



③丹波山観光マップ 名所案内

＜丹課＞ 生徒が、丹波山村の地域課題を見つけ、その課題解決のために、何ができるか、調査し、まとめ、プレゼンする、教科をまたいだ授業。答えのない学習。まさしく今の時代に求められている探求的な学習。丹波中の長い歴史のある教育活動の1つです。

「小水力発電、山村留学など」から地域課題の設定、「工夫ある看板作成など」3年間の継続研究、「SNSでの情報発信など」、着眼点や発想、情報発信の技量など、とても素晴らしいものでした。

11月風景

先日の研究授業、丹課発表会を終え、今年度の大きな行事は一通り済みしました。今後、来年度に向けて、生徒会選挙、生徒総会などが予定されています。



①【保小中】大豆収穫



②琴・尺八教室



③県新人戦（個人戦）



④チューリップ 咲くのは4月



⑤8020 元気な歯を

12月 主な予定

- 1日（木）期末試験①
- 2日（金）期末試験②
- 5日（月）体重測定
- 8日（木）到達度検査（3年）
- 9日（金）PTA教育講演会
富士学苑高校 ジャズバンド部
- 13日（火）きずなの日
- 14日（水）生徒会演説会・投票
【保小中】大豆脱穀
- 15日（木）【連携】中央大学生による3年公民授業
- 16日（金）山の仕事学習会（講師 佐藤 駿一 さん）
- 19日（月）生徒総会・引継式
- 20日（火）⑥生徒会レク
- 22日（木）三者懇談
- 23日（金）終業式 自然体験（伐採・創作活動）
- 26日（月）冬季休業開始 1月12日（木）まで



富士・東部教育事務所 指導主事 久島 宏 先生

「ここ3年、本校研究授業の指導・助言者として、研究の積み重ねをすべてわかってくださる中、ご指導いただきました。本当にありがとうございます。紙面にて、お礼申し上げます。」

